

はびきの市民大学だより5月号が休刊となりましたので、今月号は5月号で掲載予定だった学長コラムと今月号の2本掲載させていただきます。

学長コラム【第20回】&【第21回】



河内厚郎  
(はびきの市民大学学長)

過去に少なからぬ本を出してきたけれども、廃刊になった本はもう手に入らないのですかと聞かれることがある。内容が古びていないものは再発行したいが、出版業者も歳をとって廃業したケースもあるので、まず『淀川ものがたり』を電子書籍化してみた。これは淀川の歴史をあたかも人間の生涯のように見立てた本である。10年少し前、廣済堂出版から出したところ、図録や絵も凝った本にしただけのことであり、好評であった。

淀川の川幅と水量には子供心にも圧倒される思いがしたものだが、この広大な川が昔からあった淀川ではなく、明治末期にできた新淀川であると知ったときは正直驚いた。自然の河川ではなかったわけだ。それまで見慣れた風景に歴史（ヒストリー）という物語（ストーリイ）が潜んでいるという思いをつよく抱くことになり、淀川の悠久の歴史を一冊の本にまとめてみたいという気持ちが湧き起きてきたのである。

『淀川ものがたり』、『わたしの風姿花伝』、ミステリー作家・有栖川有栖との対談集『大阪探偵団』(はびきの市民大学での対談をふくむ)は、3冊とも電子書籍(デジタル出版)化。Amazon、楽天kobo等で発売中。『女お仕打ち一代記』(明治・大正・昭和の興行界に存在感を示した女将の生涯。巽慶子著、河内厚郎編集)等も予定。自己PRになってしまったが、梓澤要さんが羽曳野を舞台に古代の女傑を描いた歴史小説『橘三千代』も絶版になっている。電子書籍で出せないものか。

人形遣いの吉田蓑助（87）が国立文楽劇場の4月公演の千秋楽で引退した。人形遣いの道を歩み始め  
て81年、遊女お初を遣った『曾根崎心中』は名舞台で知られる。94年には人間国宝に認定された。9  
8年の公演期間中に脳出血で倒れ、8か月後に舞台復帰。その後は文化功労者、芸術院会員となつた。

華やかで情感のこもった芸で観客を魅了した。若い頃から色気ある芸風で、結婚は3度。最初は上方地歌舞の山村栄正で年上女房、2人目はアリスの谷村新司の姉さん、3人目の劇作家・芦川照葉さんは歳の離れた奥さんだったが、結婚後まもなく蓑助は倒れる。介護は並大抵ではなかったと想像するが、それから20年以上舞台をつとめることが出来たのは、同じく脳出血で倒れた私にとり励みである。

平成3年のこと。NHK教育テレビの『現代ジャーナル』という番組で「よみがえる近松」という特集があり、私がレポーターとなって近松劇のヒロインの心境を語った。簗助のコメントも披露されたが、このとき番組の構成に関わったのが照葉さん。私の創作した「ヒトガタ抄」という詩が朗読されたのは嬉しかった。

**大画面で講座を見てみよう開催中止分を一般視聴できるようにしました。**

緊急事態宣言発令により、5月に開催予定をしておりました「大画面で講座を見てみよう『古事記』をよむ～神々の代の物語～」と「大画面で講座を見てみよう」を中止いたしました。

イベント内で見ることができる予定であった下記の講義を、**2階学習情報室**にて**2021年9月末まで**ビデオ視聴として提供いたします。(視聴は無料です。)

※学習情報室の利用時間は、9時30分～16時30分です。

※お席・DVDの事前予約はできません

※資料のコピーは有料となります

※緊急事態宣言発令中は、閉室いたします。その期間は、ビデオ視聴などもできません。申し訳ございませんが、業務再開後、ビデオ視聴のご利用をお願いします。

業務再開の日程につきましては、ホームページでご確認ください

【大画面で講座を見てみよう『古事記』をよむ～神々の代の物語～ 講義タイトル】

第1回	天地の初め	関西医療大学 非常勤講師 南山かおり
第2回	イザナキとイザナミ(1)～国生みの神話～	
第3回	イザナキとイザナミ(2)～神生みとイザナミの死～	
第4回	黄泉の国	
第5回	アマテラスとスサノヲ	
第6回	天の岩屋	

【大画面で講座を見てみよう 講義タイトル】

ここまで分かった明智光秀 光秀と織田信長の畿内制圧	城郭談話会 福島克彦
ここまで分かった明智光秀 光秀と山崎合戦	
古墳群に眠る英雄たち～『古事記』『日本書紀』の物語をよむ～ 聖帝仁徳の世	関西医療大学 非常勤講師 南山かおり
古墳群に眠る英雄たち～『古事記』『日本書紀』の物語をよむ～ 大王雄略の獵	
SDGs(エスディジーズ)について学ぼう！！ ～今、何故レジ袋の有料化か？今、何故外国人労働者なのか？～	大阪大谷大学人間社会学部 教授 岡島克樹
SDGsを人権の視点から考える～「誰ひとり取り残さない」ために～	ヒューライツ大阪 所長 三輪敦子
奈良県内の靈場巡り - 壱阪寺・岡寺・長谷寺・南円堂 -	阪南大学国際観光学部 教授 来村多加史

※講師の肩書きは撮影当時のものとなります。

はびきの市民大学

〒583-0854 大阪府羽曳野市軽里1丁目1番1号(LIC はびきの内)  
[TEL]072-950-5503/[FAX]072-950-5650

受付 9時00分～17時30分(2階学習情報室 9時30分～16時30分) ※閉室は祝日・振替休日・年末年始  
ご提出いただきました個人情報につきましては、羽曳野市個人情報保護条例(平成12年羽曳野市条例第43号)に基づき適切に管理いたします。  
※障害への配慮が必要な場合は事前にご相談ください。  
※表記されている内容については予告なく変更になる場合がございます。

本会誌は、専門会員のための学術誌であるが、一般読者の方々にも参考になれば幸いです。

はびきの市民大学

